

# IEEJ Industry Applications Society News Letter

電気学会産業応用部門ニュースレター 2009年10月号 ([http://www2.iee.or.jp/ver2/ias/22-newsletter/nl\\_2009.html](http://www2.iee.or.jp/ver2/ias/22-newsletter/nl_2009.html))

## 平成22年(2010年) 電気学会産業応用部門大会 大会開催案内と論文募集 (予告)

会 期 平成22年 8月24日(火)～8月26日(木)



第24回産業応用部門大会を、平成22年8月、東京で開催します。大会では、一般セッション、ヤングエンジニアポスターコンペティション等を行います。投稿者は電気学会員および協賛学会員(予定)に限ります。以下の要領で論文を募集しますので、奮って御応募いただきますようお願いいたします。

会 場 芝浦工業大学 豊洲キャンパス (東京都江東区)

### 論文分野

- |                     |               |               |
|---------------------|---------------|---------------|
| 1. パワーエレクトロニクス      | 2. 産業システム     | 3. 電気機器       |
| 11. 電力用半導体デバイスとその応用 | 21. 産業計測制御    | 31. 回転機       |
| 12. 電力変換・制御回路方式     | 22. 生産設備管理    | 32. 回転機特性     |
| 13. 各種電源装置          | 23. 産業システム情報化 | 33. リニアドライブ   |
| 14. 回転機制御技術         | 24. 公共施設      | 34. 磁気浮上・磁気軸受 |
| 15. 無効電力と高調波の抑制制御   | 25. 自動車技術     | 35. 静止器       |
| 16. 金属産業・一般産業       | 26. I T S 技術  | 36. 超電導応用     |
|                     |               | 37. 電気鉄道      |

### 一般セッション

論文を日本語または英語で発表討論するもので、オーラルセッションとポスターセッションがあります。

**日本語論文:**日本語論文のページ数は、2ページ、4ページ、6ページですが、6ページの論文は電気学会論文誌に投稿できる内容とします。

**英語論文:**英文論文のページ数は、4ページまたは6ページですが、6ページの論文は電気学会論文誌に投稿できる内容とします。

### ヤングエンジニアポスターコンペティション(YPC)

若手技術者(学生を含む)のためのヤングエンジニアポスターコンペティション(1ページ)を開催します。

## 原稿の書き方

電気学会論文誌と同様の書式です。また、講演申し込み等はインターネット上で行う予定です。

論文締切（予定）：平成22年5月14日（金）

## 問い合わせ先:

平成22年電気学会産業応用部門大会事務局

〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5 芝浦工業大学工学部電気工学科 電磁アクチュエータ研究室内  
TEL:03-5859-8208 FAX:03-5859-8201

実行委員長 下村昭二(芝浦工大) Tel/Fax:03-5859-8208/8201  
email:simomura(at)sic.shibaura-it.ac.jp

実行委員会幹事 齋藤 真(芝浦工大) Tel/Fax:03-5859-8228/8201  
email:saitom(at)sic.shibaura-it.ac.jp

論文委員長 五十嵐 征輝(富士電機デバイステクノロジー(株)) Tel/Fax: 0263-28-8794/26-6945  
email:igarashi-seiki(at)fujielectric.co.jp

## 【11月号特集「回転機技術特集号」予告】

回転機技術委員会

回転機技術は、産業の基盤を担う基礎技術であり、かつ、パワーエレクトロニクス、磁性材料、および電磁界解析技術などの幅広い周辺技術の広がりを持っています。このような背景から、電気学会回転機技術委員会では、回転機全般の研究会を主催するほか、基礎・材料共通（A）部門におけるマグネティックス技術委員会、および電力・エネルギー（B）部門における静止器技術委員会と合同の研究会を共催しています。これらの研究会における年間総論文数は毎年百件以上となっており、質の高い発表に伴って活発な議論が行われています。

そこで、これらの最新の成果を集約し、回転機技術の動向を明確にする目的で、平成21年11月号にて「回転機技術特集号」を企画いたしました。本特集号では、回転機研究会で口頭発表された論文などをベースとし、質疑やコメント等の討議結果を踏まえて投稿され、電気学会論文誌における査読プロセスを経て掲載決定となった論文を、特集論文としてまとめて掲載いたします。

なお、回転機技術委員会では、今後も「回転機技術特集号」を定期的に企画する予定です。次回の募集締め切り日などが決定次第、電気学会ホームページおよび産業応用部門誌ニュースレターに募集記事を掲載させていただきます。今後とも奮ってご投稿戴ければ誠に幸いです。